

## 2023年度「基礎研修Ⅲ」募集要項



「基礎研修Ⅱ」を修了された方に対して、受講者を募集します。

愛知県社会福祉士会では、昨年度に引き続き、2023年度も「新しい生活様式」に対応して、全ての演習を、ZOOMを使用したオンラインで実施します。この研修は、日本社会福祉士会生涯研修制度と認定社会福祉士制度に基づいており、認定社会福祉士認証のための研修です。

### ■生涯研修制度における基礎課程の位置づけ

<ねらい>

社会福祉士として共通に必要な価値・知識・技術を学び、社会福祉士の専門性の基礎を身につけます。  
生涯研修制度の修了認定は、研鑽を積んでいる社会福祉士であることを証明します。

### ■基礎研修Ⅰ～Ⅲは、3期にわたる研修です

2023年度の研修形態は、①事前課題(事前学習)、②eラーニングによる講義の視聴、③オンラインでの演習受講、④事後課題(レポート作成)を交えて実施します。

1年間で全研修を修了できなかった場合、修了できなかった科目・テーマを、翌年度以降に受講して修了することもできます。ただし、認定社会福祉士の認定申請のためには履修期限があり、基礎研修Ⅰ～Ⅲにわたる研修を最大6年間で修了する必要性があります。

※ 2020年度は特例が認められたため、2020年度を含む場合は最大7年間での修了です。  
生涯研修制度においては、期限はありません。

#### ○基礎研修Ⅲのねらい

「社会福祉士として共通に必要な知識・技術を踏まえた、実践の展開を学ぶ」

事前学習・事前課題・講義のeラーニング視聴→オンラインでの演習受講→レポート作成

#### ○費用

受講費用：会 員：34,900 円 / 非会員：67,900 円

延長受講以外は、全日程一括料金。消費税・peatix 手数料を含む。

\*延長受講は 延長1年目 : 会員 1日 1,300 円 / 非会員 1日 2,600 円

延長2年目以降: 会員 1日 3,600 円 / 非会員 1日 7,200 円

\*eラーニング受講費用について 愛知県社会福祉士会会員は、無料です。

愛知県社会福祉士会会員以外の方は、所属都道府県士会指定の費用が必要です。

\*テキスト代 : 受講には、後述のテキスト、ならびに ワークブックが必要です。

所持していない方は、各自で日本社会福祉士会にお申し込み下さい。

#### ○受講資格

2022年度までに基礎研修Ⅱを修了している方 または 基礎研修Ⅲを延長受講する方

## お申し込みについて

### ■締め切り:4月9日(日)

#### ■申込方法:

- ①愛知県社会福祉士会ホームページ → 「お知らせ」 → 「生涯研修センターからお知らせ」 → 「基礎研修Ⅲの申し込みはこちら」のリンクより、申し込みサイト(Peatix)へ遷移します。
- ②チケットを選択し、案内に従い申し込み、入金を済ませて下さい(コンビニ・ATM 決済の方は 表示された期限までにお支払いいただけない場合、申し込みが無効となりますので、ご注意ください)

\*延長受講をご希望の方は、直接、下記事務局までお問い合わせ下さい。

\*いったんお振り込みいただいた受講費は、自然災害による研修中止以外、いかなる場合も返金できませんので、ご了承下さい。

#### ■問い合わせ先: 一般社団法人 愛知県社会福祉士会

〒460-0001 名古屋市中区三の丸1丁目7番2号 桜華会館 南館1階

月～金曜日 10:00～17:00 ○ TEL:052-202-3005 ○ FAX:052-202-3006

○ E-mail:[acsw@aichi.email.ne.jp](mailto:acsw@aichi.email.ne.jp)

## 受講の留意点

#### ■受講の条件

2023年度愛知県社会福祉士会で実施する基礎研修Ⅲは、ZOOMを使用したオンラインで演習を行います。パソコンの準備や通信環境の整備、指示された方法での課題の提出等についてはご自身の責任で行っていただく必要があります。

#### ■受講の流れ: 毎月科目によって、事前学習・事前課題・中間課題・修了レポートがあります。

- ① 事前学習、事前課題がある場合は、研修前に取り組む。
- ② eラーニングを視聴する (詳細は、「講義のeラーニング受講について」参照)
- ③ 期日(一部例外を除いて、研修10日前)までに、「eラーニング受講証明書」と「事前課題」「中間課題」等を、指定された場所に提出すること。

提出方法は、受講決定時およびホームページにご案内します。

詳細は「基礎Ⅲ eラーニング受講証明書 提出締切日」、「2023年度 基礎研修Ⅲ 課題一覧」参照

- ④ オンラインでの演習を受講する。
- ⑤ 修了レポートや事後課題がある場合は取り組む。  
※各科目の指示に従い、指定された場所に提出すること。  
修了レポートは、到達目標の70%に到達しない場合、評価者から再提出をお願いすることがあります。

### ■テキスト等について

受講には、次のテキスト ならびにワークブックが必要です。所持していない場合は、各自で日本社会福祉士会のホームページから購入して下さい。<http://jacsw-shop.com/>

- 基礎研修 テキスト上巻(2021 年度版) 2,277 円
- 基礎研修 テキスト下巻(2021 年度版) 2,277 円
- 基礎研修Ⅲワークブック(2023 年度版) 759円

送料は、各自ご負担下さい。料金の振り込み後に発送となります。早めにお申し込み下さい。

### ■愛知県で受講できない研修を、他都道府県社会福祉士会で受講することが可能です

○東海四県(愛知・岐阜・静岡・三重)は、協定を結んでいます。

受講を希望される場合は、各県で研修を実施する 14 日前までに、愛知県社会福祉士会事務局にお申し出下さい。

費用は、1 日 3,000 円別途必要になります(追加で消費税・申込手数料が別にかかる場合があります)。

○東海四県以外の受講希望は、全て他都道府県社会福祉士会に、各自で直接申し込んでください。

費用は、当該都道府県社会福祉士会が設定した自己負担が別途必要になります。

研修テーマの順番や開催方法にご注意下さい。

○東海四県以外で受講決定した場合は、必ず愛知県社会福祉士会事務局、ご連絡ください。

各科目の修了レポートは原則として愛知県社会福祉士会へ提出いただき、評価いたします。

愛知県社会福祉士会会員の修了認定は、愛知県社会福祉士会でを行います。修了認定に必要ですので、確実にご連絡下さい。

○どの都道府県で受講する場合も、1つのテーマの講義と演習は、セットです。講義をeラーニングで行わない都道府県で演習を受講する場合は、講義もその都道府県の開催方法に従って受講して下さい。

### ■各科目単位で、全て受講していないと単位認定されません

科目の各月のテーマは受講の順番が定められています。先の月の集合研修を欠席した場合、後の月の集合研修は受講できません。また、県外受講や延長受講をする場合にも注意が必要です。

科 目	受講の順番
地域開発系科目 I	9月→中間課題→12月の順に受講 ※9月と12月は、同じ都道府県士会で受講する。
実践評価・実践研究系科目 I	5月→7月の順番に受講
サービス管理・経営系科目 I	10月 → 事前課題 → 11月の順番に受講
人材育成系科目 I	1月→2月の順番に受講

上記科目の研修を順番に受講できない事態が生じた場合は、以下のいずれかの方法をとります。

- ① 同じ科目の次の研修までに、受講できなかった研修を他都道府県で受講する。
- ② 同じ科目を次年度以降に、受講する(延長受講)。

ただし、自然災害など、特別な事情がある場合に、各都道府県士会の判断で上記の限りではない場合があります。この場合は各県からの案内に従ってください。

## 愛知県社会福祉士会 2023年度 基礎研修Ⅲ 演習スケジュール

各研修には、あらかじめ決められた事前学習・課題があります。締め切り日を守って参加してください

○日本社会福祉士会ホームページからログインし、研修講義をeラーニングで視聴してください。

期日までにeラーニング受講証明書ならびに事前課題等の提出がない場合、当日の受講ができませんので、ご注意ください。

■ 研修開始は8:30です。Zoom入室は開始30分前の8:00からです。

15分以上の遅刻・早退は受講とみなしません。

基本は第2日曜ですが、★8月は例外です。ご注意ください。時間は目安です。

日程	時間(予定)	研修内容:オンライン演習
5月14日(日)	8:30~11:10	オリエンテーション 実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「対人援助と事例研究」 「事例研究の基本的枠組み」 「事例研究の方法としてのケースカンファレンス」 「事例研究のための事例のまとめ方」
6月11日(日)	8:30~12:30	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ 「実践事例演習Ⅱ」
7月9日(日)	8:30~13:00	実践評価・実践研究系科目Ⅰ 「模擬事例検討会」
★8月20日(日)	8:30~13:00	権利擁護・法学系科目Ⅰ 「意思決定の支援」
9月10日(日)	8:30~13:00	地域開発・政策系科目Ⅰ 「地域における福祉活動の実際」
10月8日(日)	8:30~13:30	サービス管理・経営系科目Ⅰ 「社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営」 「福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント」 「リスクマネジメントと苦情解決システム」
11月12日(日)	8:30~15:00 (昼休憩あり)	サービス管理・経営系科目Ⅰ 「事例研究(苦情、リスク、サービス評価)」
12月10日(日)	8:30~15:00 (昼休憩あり)	地域開発・政策系科目Ⅰ 「地域の課題の解決に向けた具体策について」
2024年 1月14日(日)	8:30~10:30	人材育成系科目Ⅰ 「スーパービジョンのモデルセッション」
2月11日(日)	8:30~13:15	人材育成系科目Ⅰ 「新人教育プログラム」

(昼休憩あり)と記載がある月以外は、昼休憩はありません。

## 講義のeラーニング受講について

### ■受講方法

#### 1) アクセス方法は以下の2つです

- ① 日本社会福祉士会ホームページ: <https://www.jacsw.or.jp/>  
「eラーニング講座開講中」→「視聴を希望する方はこちら」をクリックして、ログイン
- ② 右上のQRコードのURL:<https://www.jacsw.or.jp/csw/eLearning/index.html> からアクセスしてください。



#### 2) ログインする:受講決定時にお知らせします(生涯研修制度管理システムのもの)

- ① ID(会員番号)とパスワードを入れます。
- ② ログインに必要なパスワードは、入会時に日本社会福祉士会から案内が送付されています。

#### 3) 講義を選択して視聴する

それぞれのテーマの講義の前に、「理解度チェックテスト」があります(正解率は問わない)。

- ① 基礎研修テキストの該当ページを読み予習。
- ② eラーニング講義を視聴後に、小テスト(80%以上で合格)。
- ③ 講座タイトル(テーマ)のeラーニング講義をすべて視聴した後にテスト(80%以上で合格)。

#### 4) eラーニング受講証明書を事務局に送付する:提出方法は受講決定時・ホームページで案内します。

受講証明書 期日	事前視聴講座タイトル(テーマ) *実際の時間には若干の誤差があります
5月2日(火)	実践評価・実践研究系科目 I ■「対人援助と事例研究」80分 ■「事例研究の基本的枠組み」80分 ■「事例研究の方法としてのケースカンファレンス」80分 ■ 事例研究のための事例のまとめ方 80分
6月30日(金)	実践評価・実践研究系科目 I ■修了テスト
8月10日(木)	権利擁護・法学系科目 I ■「意思決定の支援」90分 ■修了テスト
9月1日(金)	地域開発・政策系科目 I ■「地域における福祉活動」90分 ■修了テスト
9月29日(金)	サービス管理・経営系科目 I ■「社会福祉の組織と組織マネジメントの意義、会議運営」90分 ■「福祉サービスにおける質の評価とサービスマネジメント」90分 ■「リスクマネジメントと苦情解決システム」90分 ■修了テスト
2023年 1月5日(金)	人材育成系科目 I ■「スーパービジョンのモデルセッション」120分
2月2日(金)	人材育成系科目 I ■「新人教育プログラム」60分 ■修了テスト

## 2023 基礎研修Ⅲ 提出課題一覧

提出期日	科目・テーマ
6月2日(金)	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ「実践事例演習Ⅱ」
	実践評価・研究系科目Ⅰ「模擬事例検討会」事前課題
8月10日(木)	権利擁護・法学系科目Ⅰ「意思決定の支援」事前課題
	地域開発・政策系科目Ⅰ「地域における福祉活動」事前課題
9月1日(金)	実践評価・研究系科目Ⅰ「模擬事例検討会」★修了レポート
	ソーシャルワーク理論系科目Ⅰ「実践事例演習Ⅱ」★修了レポート
10月6日(金)	権利擁護・法学系科目Ⅰ「意思決定の支援」★修了レポート
11月2日(木)	サービス管理・経営系科目Ⅰ「事例研究」事前課題
12月1日(金)	地域開発・政策系科目Ⅰ「地域の課題の解決に向けた具体策について」中間課題
1月5日(金)	サービス管理・経営系科目Ⅰ「事例研究」★修了レポート
	人材育成系科目Ⅰ「スーパービジョンのモデルセッション」事前課題
2月2日(金)	地域開発・政策系科目Ⅰ「地域の課題の解決に向けた具体策について」★修了レポート
	人材育成系科目Ⅰ「新人教育プログラム」事前課題
2月22日(木)	人材育成系科目Ⅰ「新人教育プログラム」★修了レポート

## ZOOM ミーティングを用いたライブ研修の受講方法 受講前に必ずお読みください

本研修は、ビデオ講演会システム「ZOOM ミーティング」を使用します。マイク音声、自身の画像を表示して参加することが参加条件となります。また、演習などグループワークを予定しており、双方向での顔の見えるオンライン研修を行います。このため、以下について各自で事前に確認及びご準備いただきたいと思ひます。

### ■事前に各自でご準備ください

- 本研修では、パソコンでの受講を推奨します：タブレットも可能ですが、グループワークでのメンバーの顔が見えにくい、画面共有ができない、など操作性の課題があります。必要な機材は、以下記載。
- スマートフォンでの参加はご遠慮ください  
ただし、研修当日のパソコンの不具合等緊急時は活用していただくことがあります。
- 事前に「ZOOMアプリ」をダウンロードしてください。年間を通じて定期的なアップデートもしてください。
- イヤホン、マイクの準備を推奨します  
本研修の演習では、それぞれが話をする際にマイクをオンにします。イヤホンマイク等を使用しないと、パソコン本体のマイクで受講者のパソコン周辺の生活音をすべて拾いますので、受講者同士が大変聞き取りにくくなります。このためご準備を推奨します。100円均一のお店等でも販売されています。

### ■使用機材の確認

高速で安定したインターネット回線(WI-FI)での受講を推奨いたします。携帯電話会社の回線でも受講は可能ですが、データ容量が大きい場合通信料金やお使いの端末の契約内容にご注意ください。

#### <参加条件>

- ・カメラで参加状況の確認ができること、マイク通話ができること
- ・高速で安定した通信環境が確保できること
- ・10インチ以上の画面で資料等が確認できること

#### <機材の条件> 以下のいずれかを満たしていることが必要です

- ・内蔵または外付けカメラ+windowsPC (windows10 または11) または +Mac (OS10.13 以上)
- ・内蔵カメラ+iPad (iOS12 または iPadOS) または +タブレット(Android7 以降)

### ■事前テストについて

- ・ZOOM アプリをダウンロードしたら、事前に接続テストを行うことをおすすめします。システム要件などのご確認ください。ZOOMテスト用URL：<https://zoom.us/test>

### 【トラブル時の対応方法】

- 接続が切れてしまうことがあった場合は、慌てずに落ち着いて、再度アクセスしてください。
- 研修当日の緊急連絡先を案内しますので、そちらに困ったときはご連絡ください。
- 受講者の通信環境・通信機器の原因により、当日参加できない場合には、対応できかねますので、あらかじめご了承下さい。参加の直前や参加中のトラブルには、可能な範囲で個別対応いたします。

お問い合わせ先  
愛知県社会福祉士会 事務局